

八基連だより

令和8年3月号
第413号



発行日 令和8年3月1日(日)
発行所 八王子囲碁連盟
住所 八王子市美山町1287-9
電話 042-651-9764
発行者 藤森 力
編集者 巻淵 正治



<https://hachigoren.com>
八王子囲碁連盟



第30回八基連タイトル戦の開会式(令和8年2月8日)

巻頭言

八王子囲碁連盟の目的

八基連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

恩方囲碁同好会

副会長 岡本秀俊

私が囲碁と出会ったのは73歳で退職をし、さてこれからはどのようにして日々を過ごそうかと考えていた時に八王子市の広報で目に留まったのが「初心者教室」の会員募集の記事でした。NHKの通信教育を受けながら初心者教室に通い、間もなく友人の紹介で恩方囲碁同好会に入会をすることになった次第です。9級からスタートすることになったのですが級位者に対して段位者の方が丁寧に指導をして下さるのでとても居心地が良く現在も楽しく恩方まで通っております。入会をした9年前は60数名の会員数でしたが現在は40名程の会員数です。特にコロナ禍以後は世の中の変化と同様の歩みと言えるでしょう。

例会は日曜日・水曜日が自由対局、金曜日は級位者への指導として段位者が指導碁を一時間ほど行い、その後は自由対局といった流れです。火曜日には八基連便りにも紹介されましたが技術顧問の関根先生による級位者への大盤解説

と対局を実施しております。同好会内の大会は6月に前期タイトル戦、8月に納涼囲碁大会、11月に後期タイトル戦、1月に新春囲碁大会を開催し、日ごろの勉強の成果を競い合っております。

そのような中で、やはり会員数を増やし活性化をしていかなければ会として持続していくことが出来なくなりますので、いろいろな試みを推進しておりこれらの活動をご紹介したいと思います。高齢者の仲間ですから有志を募った行事として、

一つ目は「カラオケの会」です。月に一回八王子北口のカラオケ館に10名弱のメンバーが集い自慢の喉を披露しており、美山の裕次郎や夜の帝王と言った迷歌手が生まれてます。歌うことで喉が鍛えられ誤嚥の予防になることが分かりました。

二つ目は春には「蕎麦の会」を秋には「芋煮会」を夕やけ小焼けの里で15名位のメンバーで青空の下でわいわいがやがやと自然の風に触れアウトドアを楽しんでいます。

三つ目は年に1~2回ですが、熱海へ10名位で一泊旅行を行い温泉と金目杯と称した囲碁大会を実施し、二日間にわたり総当たり戦を行い優勝者には「金目鯛」のお土産付きで争奪戦を楽しんでおります。同好会行事として12月には一年の締めくくりとしての忘年会を開催といった次第です。

今年度からは会員募集のチラシを作成して、宝生寺団地・ホームストタウン・恩方市民センター付近にポスティングを行いました。成果としては1名の入会者を迎えることが出来ましたが、こう言った行動を起こすことが大切であり、恩方同好会の繁栄は八碁連の繁栄ですので継続して努力して参ります。

4月から八王子文化連盟理事を宮崎氏から私に引き継ぐようにと藤森会長からの依頼があり、そろそろのんびりと囲碁に取り組もうと思っていたところでしたので戸惑いがありました。何も知識がありませんのでホームページを覗いたところ、昭和15年に桑都文化協会が設立されたのが始まりでその後の変遷で現在の八王子文化連盟となったようです。

市民文化祭の運営が主な事業のようで踊・邦楽・歌・茶道・華道など29の団体が参加をしています。歴史のある大きな連盟の理事など私には荷が重すぎると逃げ出したいところですが、いろいろなサークルの方たちと出会うことにより知識や視野が広がるのではないかと、傘寿を過ぎて新しいことに挑戦するのも

これが最後であろうから最晩年を過ごしていくのには面白いことだと考え直しお引き受けすることにした次第です。残りの人生を楽しく穏やかに過ごしたいと念願しているこのごろです。八王子文化連盟のホームページを一度覗かれることをお勧めいたします。

お知らせ



★令和7年度第30回八碁連タイトル囲碁大会の結果

当日は、雪の天候にもかかわらず、45名が参加、控えの理事3名の代役、総勢48名をもって、熱戦が繰り広げられました。各選手4戦を戦い切り、全員で表彰式を行い、勝利者の栄誉を讃えました。

名人戦（16名）

優勝 相澤秀一 7段C→7段D（浅川）

準優勝 深水靖男 4段A（元八）

3位 青山格 7段D（大和田）

王座戦（16名）

優勝 丸居和也 4段（浅川）→4段A

準優勝 柳豊太郎 7段D（大和田）

3位 深山睦弘 6段（中野）

3位 阿部仁志 2段（恩方）

天狗戦（16名）

優勝 矢作忠孝 5段A（中野）→6段

準優勝 野和田盛雄 4段（大和田）

3位 松田都美雄 2級（元八）

★第34回活きいき囲碁地区大会のお知らせ

令和8年4月26日(日)	浅川囲碁同好会	浅川市民センター
令和8年5月24日(日)	恩方同好会	恩方市民センター
令和8年6月21日(日)	元八同好会	元八市民センター
令和8年7月26日(日)	中野同好会	中野市民センター

★研修部より令和8年度の会場と開催日の変更のお知らせ

	変更前		変更後
1) 会場	4階 第5集会室	→	3階 教養娯楽室2
2) 開催日	原則毎月第2・3・4土曜日 (午後1時～4時30分)	→	毎週土曜日 (4月～) (午後1時～4時30分)

3) 変更理由

囲碁道具の準備と片付け作業の軽減と月毎の当番が不要になる
なお、会場となる場所は、東浅川保健福祉センターで変更ありません

編集後記

タイトル戦に参加された方、お疲れ様でした。当日は、投票日でもあり、また、降雪の日でもあり、タクシーで駆けつけた方もいらっしゃいました。名人、王座、天狗三つのタイトル戦、各地区八つの同好会から2名ずつ、総勢48名が参加しました。熱戦が繰り広げられ、今年度を締めくくる大会となりました。有難うございます。

さて、編集作業で、恩方同好会副会長の巻頭言を読ませていただきました。

活動内容をつぶさに紹介されてます。同好会の活性化と拡大に向けた会員皆様の取り組みが熱意と温かさにあふれ、カラオケや、蕎麦、芋煮会などで懇親を深めたり、熱海での囲碁合宿などをしてこられ、大変感動いたしました。各同好会も、発展のためいろいろ工夫されておられることと思います。同好会あつての八碁連です。有難うございます。

早いもので、今年度も年度末になりました。まもなく総会が開催され、次年度の体制と事業計画案と予算案等が審議される予定です。私は引き続き広報を担当することになると思いますが、よろしく願い申し上げます。